



第283号

2012年(平成24年)8月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 運天 政五郎
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>



平成24年度 第1回 献血推進活動

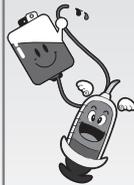
評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数
※会員カードをお持ちください。

内容

「献血」・「献血推進」・「市民への呼びかけ」(大臨技ティッシュ配布)



会員の皆様、暑い夏がやってきました。

この時期、献血数の減少により血液製剤の適正在庫の確保が困難になっております。

このような時期にこそ、医療に関わる我々が率先して献血に関わるべきであるとスタートした献血推進活動、今年度1回目です。今回も自らが献血できる方はもちろん、献血はできないけれど市民の方への呼びかけを手伝ってくれる方など多くの会員の方のご参加をお待ちしています。

なお会員の方は献血会場にお越しの際、行事参加受付いたしますので、大臨技献血スタッフにお声をかけていただきますようお願い申し上げます。

日時

平成24年8月25日(土) 10:00~16:00

呼びかけ活動会場

難波グリーンガーデン(南海難波駅北すぐ)

献血会場

① 難波グリーンガーデン 献血車(400ml採血限定)
10:00~16:00

② まいどなんば献血ルーム
10:30~13:00・14:00~18:30

連絡先

市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
Email: akane@mub.biglobe.ne.jp



- ・献血のみ、街頭呼びかけのみでも行事参加登録いたします。
- ・10:00~16:00 に 難波グリーンガーデンにて行事参加登録受付いたします。大臨技献血スタッフに声をかけてください。

第30回 南支部自由集会 開催

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



～匠のエコー技師から学ぼう～

「ここまで解る!各領域の超音波検査」

初心者・中級者 大歓迎! 最新知識も学べます!

凄技と豊富な経験と知識を持つ匠達のエコーとは!! 一体どんなものか? 狭心症、心筋梗塞、弁膜症などさまざまな原因で起こる心不全! スクリーニングの一環に成りつつある腎動脈エコー! 乳腺・甲状腺以外のレア～な体表病変! などなどに匠の技が炸裂!! ぜひ、聞いていただきたいお話です。

また、最近では肝臓以外の領域でもその有用性の報告が増えている造影エコー!! そのお話は必見です!!! 普段エコーをされている方もされていない方も目から鱗が飛び出します!!

皆さん、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

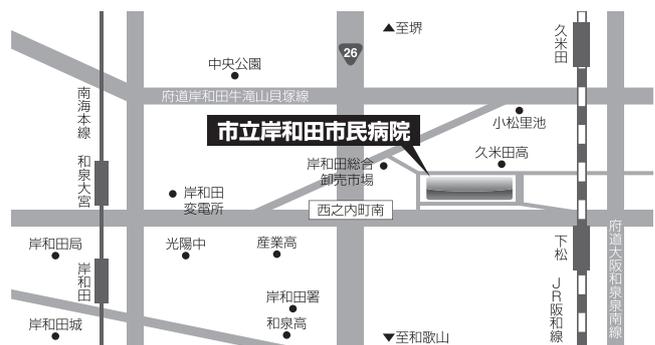
■日時 平成24年9月1日(土) 14:30 ~ 17:00
(受付 14:00 ~)

■会場 市立岸和田市民病院 3階 講堂
〒596-8501 大阪府岸和田市額原町 1001 番地
JR 阪和線「下松駅」下車徒歩 6分

■参加費 会員 500 円 非会員 1,000 円
■連絡先 岸和田徳洲会病院 臨床検査科 榎引 健一
Email: kenichi.kushibiki@tokushukai.jp
TEL: 072-445-9915 (PHS 4867)

内容 ～匠のエコー技師達～

1. 【心エコー】
講師: 生長会 府中病院 中央検査部 谷川 崇
2. 【腎動脈エコー】
講師: 高石藤井病院 臨床検査室 濱田 匡樹
3. 【体表エコー】
講師: 市立岸和田市民病院 医療技術局中央検査部 六尾 哲
4. 【造影エコー】
講師: 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 超音波診断治療室 前川 清



他職種公開講座 定例勉強会



情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

- 日時 平成24年9月12日(水) 18:30~20:00
- 会場 大阪鉄道病院 3階講堂
(JR天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、
近鉄阿部野橋駅 徒歩5分)

会場の入口で臨床検査技師会会員証の提示の協力をお願いします。

- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

内容

1. 糖尿病専門クリニックでの臨床検査技師の役割
講師: 中石医院 馴松 麻悠
2. 糖尿病ワーキンググループで取り組んできたこと
講師: 大阪府立母子保健総合医療センター 検査科
豊田 利恵子

糖尿病療養指導士認定のための更新単位

(臨床検査技師のみ1群): 0.5単位

(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の
必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。)

【大阪CDE(ローカルCDE)認定機構からのお知らせ】

下記の開催概要にて2012年度、第二回大阪CDE認定機構基礎講習会を開催致します。

本講習会は大阪CDE認定に必修講習となっていますので、
大阪CDEを取得される方は本講習会を受講してください。
この講習会は本年度の最終となります。

詳しくは大阪CDEホームページをご覧ください。

<http://osakacde.org/index.html>

開催概要

- 日時 平成24年10月21日(日) 13:00~17:00
- 会場 大阪府薬剤師会館「3Fホール」
- 受講料 5,000円
- 受付期間 2012年8月1日~9月末日
(定員になり次第締め切り)
- 定員 200名

他職種公開講座 パソコン実技講習会

学術部 検体管理システム部門からのお知らせ

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



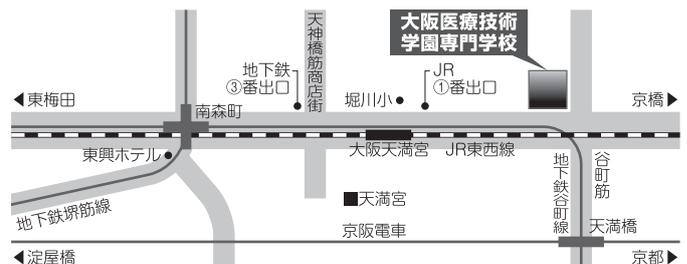
検体管理システム部門では、今年度もパソコンを使った実技講習会を行います。

各回とも独立した内容になっていますので、どれか興味のある回だけ参加していただければ結構です。ただし、実際にコンピュータを使った講習会なので、台数の関係から各回とも先着30名の予約制にさせていただきます。

対象者:コンピュータの基本操作がわかる方

【開催日時・内容】

- 第1回 平成24年9月8日(土) 14:00~17:00
データベース初級編「データベースの基礎を学ぼう」
- 第2回 平成24年9月29日(土) 14:00~17:00
プレゼンテーション初級編
「初めての学会プレゼンテーション」
- 第3回 平成24年10月13日(土) 14:00~17:00
データベース中級編
「DWHから症例検索を行ってみよう」



- 会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室
(市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 /
JR東西線 大阪天満宮駅 徒歩10分)
- 参加費 各回ごとに1,000円
(非会員の方は別途資料代として1,000円が必要です)
- 定員 30名
参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。
- 申込方法 メールで pc@oamt.jp 宛てに「第何回を希望」と書いて会員番号・氏名・所属をお知らせください。

受付期間:8月13日(月)~各回の1週間前まで
※受付期間外の申し込みは無効とします。

- 問合せ先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 井口 健
Email: kenmie@ruby.famille.ne.jp

他職種公開講座 血液形態講演会

学術部 血液検査検査部門 からのお知らせ

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

血液担当者は日々の業務の中で、いち早く患者様の病態に気付くことができる立場にあります。

また、造血管腫瘍の大部分は血液検査の結果(特に形態学)で診断されることが多く、そのほとんどを臨床検査技師が行っています。つまり、血液疾患の治療がますます高度化・専門化する中で、血液担当者の責任が重くなってきているのが現状です。そのため、血液担当者の皆様は、技師会の勉強会(大阪府技師会血液部会では形態セミナーのシニア)や技師会以外の講習会やアトラス等で熱心に勉強をされていると思いますが、典型的な疾患に関する診断はできるとしても、ちょっと変わった症例は苦慮されると思います。そこで今回、『症例から考えよう。ちょっと変わった白血病』と題して、根来先生に苦慮した症例を私見的に紹介していただきます。

- 日時 平成24年8月25日(土) 14:30~17:00
- 会場 あべのメディックス 6階
- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 共催 シスメックス株式会社
- 連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝
TEL: 072-840-2641 (内線298)

内容

1. 白血球分類の自動化の歴史
講師: シスメックス株式会社
商品開発本部 ヘマトロジー開発部
2. 症例から考えよう。ちょっと変わった白血病
講師: 高知医療センター SRL検査室 根来 利次



他職種公開講座 凝固基礎講座

内容

1. 近年承認された抗凝固薬(ダビガトラン/リバーロキサバン等)と凝固データについて
~上記薬剤の投薬時に凝固データがどう変わるかと、モニタリングの可能性について
講師: ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社 鈴木 浩一
2. 標準採血法(JCCLSガイドラインを中心に)
~2010年に改訂された標準採血法と凝固のかかわりと、採血(採血管を含む)によるデータ変動要因について
講師: ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社 舟久保 博文

- 日時 平成24年9月8日(土) 14:30~17:00
- 会場 あべのメディックス 6階
- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 共催 ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社



第23回 近臨技形態検査部門血液検査分野研修会

骨髄像の見方・考え方

~診断にいたるさまざまな部門のクライテリアを学び、その中での骨髄像検査結果の位置づけを確認し、診断能力の向上に努める。~

- 日時 平成25年2月16日(土) 13:00~
2月17日(日) 15:00 まで
- 会場 滋賀医科大学 臨床講義室3 大津市瀬田月輪町
- 主催 近畿臨床検査技師会
- 担当 滋賀県臨床検査技師会

参加申込期間 平成24年10月1日(月) ~ 12月2日(金)

滋賀県臨床検査技師会ホームページ内に第23回近畿血液研修会サイトがあります。

<http://samt.jp/23kinkiketueki/index.html>

詳細は9月号ニュースに掲載いたします。

他職種公開講座

学術部 病理細胞検査部門からののお知らせ

細胞診定期講習会開催日変更のお知らせ

9月10月の開催日が変更になりました。

- | | |
|--|---|
| 9月28日(金) 18:45~20:15
会場: 北野病院 5階さたのホール
内容: 乳腺細胞診 講師: 大阪府立成人病センター 龍 あゆみ
甲状腺細胞診 講師: 隈病院 延岡 由梨 | 10月7日(日) 13:00~16:30
会場: 北野病院 5階さたのホール
内容: 1次試験対策(スライド模試) |
|--|---|

他職種公開講座 免疫血清部門 定期講演会

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)
※評価点=日臨技生涯教育点数

お盆休み前のひと時、夏バテはされていませんか？さて、本年度第二回目の免疫血清検査部門講演会の案内です。6月の「感染症検査編」と「ホルモン検査編」に続き、今回は「いまさら聞けない免疫血清検査の基本～腫瘍マーカー編、自己抗体検査編、血漿蛋白解析編」となります。前回同様、導入部分では各検査の基本的な事項をご解説いただきます。

後半部分では最近のトピックスから、検査を行ううえでのピットホールおよび特殊症例の解釈方法などをお話いただく予定です。腫瘍マーカー検査では時に、臨床経過と合わない結果が打ち出されることがあります。

「自己抗体」の存在自体が抗原抗体反応に悪さをすることも経験します。一方で、異常蛋白は正確な免疫反応を邪魔してしまう場合もございます。これらの「？」を詳細にご解説いただく予定ですので、皆様にとって有意義な講演会になるものと確信しております。猛暑の中ではございますが、皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 「いまさら聞けない免疫血清検査の基本 ～腫瘍マーカー編・自己抗体検査編・血漿蛋白解析編」

- 日時 平成24年8月11日(土) 15:00～18:00
- 会場 大阪医科大学 学I講堂
- 参加費 500円
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 市立芦屋病院 上田 一仁
Email: k.ueda@ashiya-hosp.com

講師: 富士レビオ株式会社 学術サービス部 営業支援
江川 孝則
MBL 株式会社 学術部 新井 次郎
株式会社ヘレナ研究所 大阪支社 中里 功



学術部 生理検査部門からのお知らせ

第9回 心エコー実技研修会 開催

今年もやります!

毎年ご好評いただいております、今年で9回目を迎えることになりました。今年は、昨年よりさらにバージョンアップした内容を現在企画検討中です。

日程は、今回も日曜、月曜(祝日)の開催ですので、土曜日に勤務の方や遠方の方にも参加していただきやすい日程になっております。

これから心エコーを始められる方や始めたばかりの方、自施設に指導者がいなくて悩んでおられる方、さらにレベルアップしたい方など、心エコーを勉強したいと思っている方ならごなたでも歓迎です。

“来て損した”等とは思わせない研修会です。皆様お誘いのうえでご参加ください。

詳細につきましては次号にてご案内いたします。乞うご期待!

- 日時 平成24年10月7日(日)、8日(月・祝日)
- 会場 大阪府医師協同組合本部
- 参加費 20,000円
- 内容 講義、実技講習、ランチョンセミナー等(予定)

腹部超音波技術研究会・特別企画(体表部会)

Theme 「これ何ですか?～静止画1枚の腹部・体表症例判読会～」 担当:住友病院 尾羽根 範員

8月17日(金)の研究会は「これ何ですか?」と題した特別企画です。

年1回開催している体表部会を兼用して、腹部・体表領域を対象に、静止画1枚による症例画像の判読会を開催します。堅苦しい症例検討会とは一線を画し、ラポデータも不要の静止画1枚をもとに、超音波画像の解釈を考えたいと思います。

つきましては、判読する症例画像を募集します。最終診断がなくても結構ですので、右記アドレスまでお送りください。

デジタルデータでの提出が難しい場合はご相談ください。

- 日時 平成24年8月17日(金) 18:30～20:15
- 会場 住友病院 14階 講堂
- 参加費 会員500円、非会員1,000円
- 連絡先 住友病院 尾羽根 範員
Email: obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp

平成24年度（第5回） 大臨技臨床検査データ標準化サーベイのご案内

今年度より大臨技標準化事業においても標準物質が設定されている項目、および標準的な健診、保健指導プログラムで取りあげられている項目を対象とします。

詳細は大臨技ニュース 10月号とともに別紙にてご案内します。多くの施設のご参加をお願い申し上げます。

● **サーベイ実施予定日** 平成24年10月29日(月)

● **参加費用** 未定

● **参加受付** 日臨技 Web HP を利用の予定

日臨技会員でない施設でも仮登録にて参加可能になります

● 対象測定項目

臨床化学 (含窒素成分) (電解質) (脂質) (酵素) (糖質)	項目	TP, Alb, T-Bil, UN, Cre, UA, Glu, Na, K, Cl, Ca, IP, Fe TC, HDL-C, LDL-C, TG AST, ALT, LD, ALP, GGT, CK, AMY, ChE, 血糖、HbA1c
免疫	項目	CRP
血液	項目	RBC, WBC, Hb, PLT, MCV

● 評価試料

ヒト由来のプール血清、プール血球を用いる予定

他職種公開講座 多職種合同チーム医療研修会



情報組織部よりお知らせ

検査技師、看護師、医師、栄養士、薬剤師など医療従事者を対象とした「口腔ケア」に関連したチーム医療研修会を開催します。

■ **日時** 平成24年9月15日(土) 14:30~17:00 予定

■ **会場** 医師協同組合会館 8階大ホール

■ **対象** 検査技師、看護師、医師、栄養士、薬剤師など

■ **参加費** 500円(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)

Theme 「チーム医療における口腔ケアの重要性」

内容

(1) 「口腔ケアにおける看護師の役割(仮)」 看護師から

(2) 「口腔内細菌(仮)」 臨床検査技師から

(3) 「歯周病について(仮)」 歯科医師・歯科衛生士から

詳細は9月号をご参照ください。

第29回 みんなの健康展 「検査体験コーナー」ボランティア募集

吹田市で開催されるみんなの健康展は、楽しみながら健康づくりの意識向上を図る、市民参加型の啓発イベントです。当技師会が担当する「検査体験コーナー」は、毎年大盛況をいただいております。

右記の要領でボランティアの募集を行いますので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

今年も、今年こそ、ボランティアを共に楽しみませんか。
多くの方のご参加をお待ちしております。

《2011年度実績》

検査体験コーナー来場者

1897人

検査ボランティア

37人

今年度も下記の通り、ご参加いただける方の募集を行います。

■ **日時** 平成24年9月8日(土) 12:30~17:00

9日(日) 8:30~16:30

■ **会場** 吹田市文化会館(メイシアター)

阪急千里線 吹田駅前すぐ

■ **募集スタッフ** 頸動脈エコー(経験者の方)

骨密度、血管年齢、その他(経験は問いません)

■ **応募方法** PCメール もしくはお電話でお願いいたします。

(*携帯メールはご遠慮ください)

担当: 市立吹田市民病院 松本 典久

Email: chuuken@mhp.suita.osaka.jp

TEL: 06-6387-3311(内線3220)

第2回 奈良術中モニター講習会のご案内

奈良県臨床検査技師会からのお知らせ

近年、術中の神経モニタリングが普及されつつあり、施行のための知識や技術を習得する必要性が高まっています。

今回は、医師、臨床検査技師、臨床工学士などを対象に術中の神経モニタリング施行のための講習会を企画しました。ふるってご参加いただければ幸いです。

日時: 平成24年8月25日(土) 13:00~18:00

会場: 新梅田研修センター

対象: 医師、臨床検査技師、臨床工学士、看護師、医学生など

会費: 5,000円(テキスト代含む)

定員: 100名(事前申込み)

プログラムや申込み方法は、「第2回奈良術中モニター講習会」

(<http://www.narmed-u.ac.jp/~anes/08-2link.html>) で検索

または奈良県臨床検査技師会ホームページをご参照ください。

府民公開講座 第2回 緊急検査部会

於：6月23日(土) あべのメディックス「THE 熱中症 ～予防対策から治療法まで心得ていますか～」

に参加された方から感想文をいただきましたのでご紹介します。

ひとつは府民の方から、もうひとつは会員の方からの感想文になります。

「THE 熱中症」を受講

井〇 信〇

普段から健康に留意する様心掛けており、節電の夏を迎えようとしているこの時期、参考になれば、と受講しました。

熱中症という言葉はよく耳にし、自分自身も高齢者と呼ばれる年齢に達しており、漠然と水分補給に気をつけよう、ぐらいの事は考えていました。しかし、熱中症で死亡というニュースを聞いてもやはりどこか人ごとであったと申しますか、何故なのか、よくわからなかったというのが正直なところです。今日の講座で、知らなかった事に気付く事ができ大変有意義な時間を過ごせたと思っております。

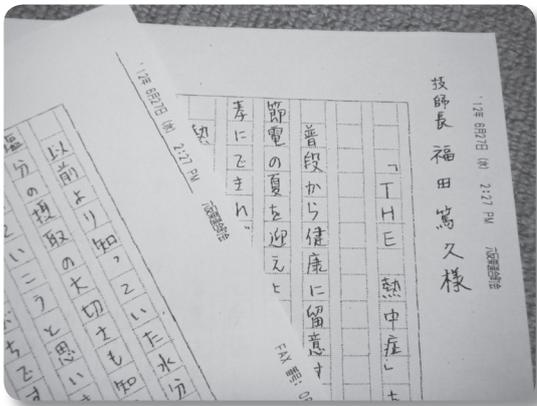
熱中症の病態、予防、対策、と知る事ができ、むやみに水分を摂れば良いというだけではなく、自分自身の体の状態や生活のリズムをきちんと把握し、意識を持つ事が大事であると思いました。

以前より知っていた水分の大切さに加え、塩分の摂取の大切さも知り、今後の生活に取り入れていこうと思います。健康の為、つい減塩を意識しがちですが、脱水を疑われるような体調を感じた時等、とにかく水分と塩分体を冷やすポイントも覚えておこうと思います。それにも増して、予防する事が一番大事だと思いますので、家族や友人にも話して、少しでも多くの方が意識を持つようになればと考えます。

余談になりますが、埼玉に住む姉に講座の事を電話で話したところ、「良い講座で聞いてきたね」との返事でした。長年看護師として勤めていた姉ですが、熱中症で倒れた経験があり、半年余り後遺症が残ったとの事です。

医療に携わっていた姉も病態をよく知らなかったと言

い、改めて予防の大切さを感じた一日となりました。



平成 24 年 6 月 23 日 (土) に、緊急検査部会の府民・他職種公開講座「THE 熱中症～予防対策から治療法まで心得ていますか～」が開催されました。熱中症はここ数年、メディアでも取り上げられることが多くなり、私自身その症状や対処法について一般的なことはある程度知っているつもりではいましたが、専門の先生方のお話を伺える良い機会と思い参加させていただきました。

1 題目の「熱中症の正しい知識と対処法」は、熱中症とは何か？から始まり、発症状況や要因、分類、予防、対策など熱中症についての幅広い基礎知識についてのお話でした。

2 題目の「熱中症と臨床検査の関わり」では、熱中症による合併症と予後の指標に用いる検査値について、実際の重症の熱中症患者様の数値をお示しいただきながらの解説をしていただきました。私は健診業務に携わっているため、日常検査の中でこのような患者様を経験することはないので大変勉強になりました。

3 題目の救命診療科の先生によるご講演「熱中症一熱に対する生体反応の観点から」では、身体の外側からの熱に対して体温調節ができなくなる熱中症に至るまでの生体反応を非常にわかりやすく説明していただき、興味深く拝聴しました。また、現在では熱中症に関する情報が環境省など各省庁のホームページに掲載されているとのことで、そういう媒体を使って様々な情報を得ることが可能であることも教えていただきました。後日調べてみると環境省を始め厚生労働省、気象庁、消防庁などの多くの省庁のホームページに熱中症に関する情報が掲載されていました。ちなみに今回のディスカッションの中で話題となった「ヒートアイランド現象の定義」については気象庁のホームページに掲載されていました。

今回の熱中症の講演全体を通して特に印象に残ったのは、身体が暑さに慣れていない時期の発症に要注意!ということでした。急激な暑さに対して順応できる準備をしておくことの必要性を学びました。また、予防および多量の発汗に伴う脱水時の水分・塩分

補給の際の注意点について、スポーツドリンクと経口補水液の組成の違いを交えながらわかりやすく解説していただきました。塩分の重要性を実感するとともに、個々の身体の状態にあったバランスの良い補給方法を考えるのは難しいとも思いました。

熱中症の分類(重症度により3段階に分類)とその対応について、私は初めて知る内容だったのですが、熱中症を疑う人を目の前にした時、自分がいかに的確かつ迅速な判断ができるかを考えさせられました。日頃、何気なく使っている「熱中症」という言葉。死に至る可能性もある一方で適切な処置を施せば防ぐこともできることを再認識できた有意義な時間でした。

この緊急検査部会の府民・他職種公開講座は、一般の府・市民参加型の公開講座で過去数回開催されている内容は、その時節に応じたタイムリーな企画であり検査技師だけではなく一般の方々にも興味を持っていただけるような素晴らしい講座であると思います。今回も参加者の約1割が一般の府・市民の方とお聞きし、近年の熱中症に対する関心の高さを感じました。臨床検査技師の仕事を知ってもらえる機会でもありますし、今後より一層一般の方が参加しやすくわかりやすい本公開講座を続けていただきたいと思います。

学園便り

本学園は整復科から始まり、今年で創立 80 年を迎えます。名称も「日本医学技術学校」から「行岡医学技術専門学校」そして「近畿医療技術専門学校」と変遷してきました。「行岡学園」として長く通じているので、「近畿医療」としてはやっと定着してきたように思えます。以前は、話の途中で「あ～、行岡さんでしたか。」と言われたことも多々ありました。

また、この 4 月には、「大阪行岡医療大学」（理学療法学科）が開学しました。まだまだよちよち歩きの小さな大学です。臨床検査科の方は当分は 3 年制の利点を生かし頑張る所存です。

近年は医療職の就職が良いからなのか、社会人で入学される方も増えています。本校にいただく新卒求人数はグラフの通り増加が続き、23 年度も延べ 600 名以上の求人いただきました。有難うございました。

さらに、臨床検査技師の仕事は、なりたい職業“ベスト 20”に選ばれるなど、職種名称も定着しつつありますが、ま

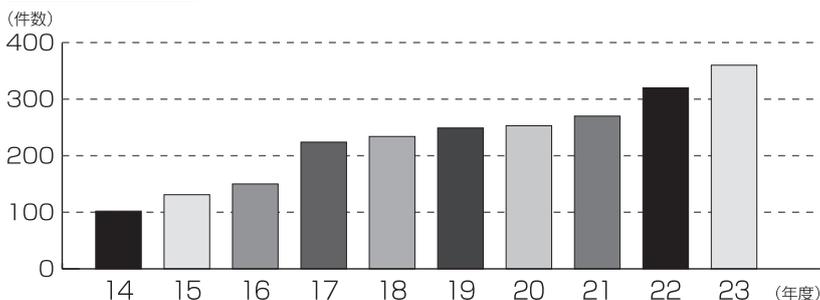
だよくご存じない方も多く、高校訪問をした時に進路指導の先生より「検査技師は求人はないと聞いていますが…」と言われる事もしばしばあります。本校でも「行岡メディカルフェスタ」と題して、スタンプラリー式に全学科の職業体験をしていただく見学会を実施し、来場者には在校生が学生生活や仕事について紹介するコーナーも設けました。結構好評で、皆さん熱心に質問されていました。臨床検査技師の職業を広く理解していただき、1 人でも多くの方に興味を持っていただけたらと思います。

確かに、勉強量は増えて学生さんは大変です。でも、先輩諸氏もそれを乗り越えてそれぞれの職場で活躍されています。資格取得後は、組織人としての行動・思考、メンバーと共に事業を行っているという自覚と協調性を持ったプロフェッショナルな臨床検査技師として、学園のさらに続く歴史の 1 ページを飾ってもらえるような人材（人材）になってほしいと思います。

近畿医療技術専門学校 臨床検査科 教務 小市 加陽子



求人件数推移



会員交流会のお知らせ

堺 トレトレ市において会員相互の親睦を深める交流会を行います。

もちろん、大型漁船乗船会の企画も予定しております。詳細は 9 月のニュースでお知らせします。

日時：平成24年10月6日(土) 13:30集合 (雨天決行)

会場：堺 とれとれ市 バーベキューコーナー
南海本線 湊駅より徒歩15分

会費：2,000円飲み物1本付き
(2本目からは自己負担になります)食材豊富です

連絡先：大阪労災病院 出野 憲由

TEL：072-252-3561 院内PHS(4258)

E-mail：et-iden@orh.go.jp

大臨技理事会報告 Executive board report

【平成24年度 大臨技第3回理事会(6月14日開催)決定事項】

1. 大臨技ホームページを公益的レイアウトに変更をする。
(例：府民公開講座や他職種参加研修の広報の1枠をつくる等)
2. 各部会委員の会計マニュアルを一部修正した。
(各部会委員の会議費 500円、事業費 1,000円)
3. 理事会開催時間を 19:00～20:00に変更した。
4. データ標準化事業推進に必要な試料調達費を承認した。

大臨技事務局より 会員の方へお知らせ

日臨技生涯研修対象行事の参加登録方法は、参加された方個人が行っていただくことになりました。

日臨技生涯教育研修対象行事の参加登録方法(参加された方用)

- ① <http://www.jamt.or.jp/>にアクセス
- ② 日臨技【日臨技 HP】→【ログイン】
- ③ 【生涯教育】を選択
- ④ 行事番号とパスワードを入力
- ⑤ 【参加登録】

詳細は大臨技ホームページ

■ 大臨技事業における受付方法について(重要) 2012年～を参照してください。

→ 世話人用には下記資料を掲載しています。

- ・ 行事登録マニュアル
- ・ 大臨技行事参加者リスト
- ・ 大臨技賛助会員リスト
- ・ 参加費の取り決め

【注意】 参加登録は、必ず、開催後1ヵ月以内に行ってください!!
(それ以降は、登録できなくなります)

平成24年度 大臨技会員証発行のタイミングについて

会費は前納制をとっておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

- 2012年2月末までに会費納入 → 3月に発行送付
- 2012年5月末までに会費納入 → 6月に発行送付
- 2012年8月末までに会費納入 → 9月に発行送付
- 2012年9月以降に 会費納入 → 随時「会員登録証明ハガキ」を送付
(会員証の発行はありません)

※会員証再発行申請書は大臨技ホームページからダウンロードできます。

平成24年度 会費 施設、転入・転出・移動および転居届出は大臨技ホームページ「入会案内」のページを参照してください。

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費	2,000円
	大臨技年会費	5,000円
		計 7,000円

- ▶ 所定の郵便振込用紙は大臨技事務局にご請求ください。
- ▶ 日臨技入会希望者は別途日臨技へ入会申請してください。
- ▶ 施設、転入・転出・異動および転居の際は日臨技事務局にもご連絡ください。

特に転居については、送付先を自宅にされている場合、メール便を使用したニュース、会報等をお届けできませんのでご注意ください。

敗血症(細菌性)の鑑別診断、 重症度判定の補助に

プロカルシトニン PCT

プロカルシトニン(PCT)はカルシトニンの前駆体として甲状腺のC細胞で生成され、血中にはほとんど分泌されません。敗血症(細菌性)の患者では血中プロカルシトニン濃度が上昇するのに対し、ウイルス感染症ではほとんど上昇しないため、敗血症(細菌性)の新しいマーカーとして注目されています。



イムノクロマト法

体外診断用医薬品 承認番号 21900AMX00925000

プロカルシトニンキット

ブラームス PCT-Q

酵素免疫化学発光法

体外診断用医薬品 承認番号 21800AMX10625000

プロカルシトニンキット

スフィアライト・ブラームス PCT

- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight 180
- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight Wako

LBA法

体外診断用医薬品 承認番号 22200AMX00283000

プロカルシトニンキット

ミュータスワコー ブラームス PCT

- ▶ 全自動蛍光免疫測定装置 ミュータスワコー i30

〔製造販売元〕

和光純薬工業株式会社

大阪市中央区道修町3-1-2

〔問い合わせ先〕

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13
電話：(03) 3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成24年9月号の原稿メ切は**8月2日(木)**、10月号は**9月5日(水)**です。